

令和 8 年 10 月吉日

## 2026 年度九州撮影コミュニティセミナー 開催案内

主催 公益社団法人 日本放射線技術学会 九州支部  
九州撮影コミュニティ

2026 年度九州撮影コミュニティセミナーでは、「手術を支える画像技術」をテーマとして開催いたします。救急・外傷診療から最終的な手術を見据え、撮影技術や画像支援を通じて診療にどのように貢献できるかを考える実践的な内容とします。

本セミナーでは、モダリティを限定せず、救急・整形外科領域の第一線でご活躍されている先生方から、各施設における特色ある取り組みや撮影の工夫、臨床経験についてご講演いただきます。求められる画像を的確かつ迅速に提供するための考え方や、手術を意識した画像作成・画像支援について、参加者の皆様とともに理解を深めていきたいと考えております。また、特別講演には、社会医療法人緑泉会 米盛病院 外傷再建センター長の上野 宜功 先生をお招きし、救急医療の最前線からご講演いただく予定です。診療放射線技師が救急・外傷診療から手術までを支えるうえで必要となる視点を学び、日常診療に活かすことのできる有意義なセミナーを目指して、以下の要領で開催いたします。

多数の皆様のご参加を心よりお待ちしております。

### 記

日 時：令和 8 年 11 月 17 日（火）18 時 30 分～20 時 30 分

開催形式：Web 開催（Zoom）

参加費：会員 500 円、非会員 1,000 円、学生無料

### プログラム

#### テーマ「救急・整形外科領域における手術を支える画像技術」

開会の挨拶 18：30～18：35

施設発表 18：35～19：35

1. 「その画像、自己満くない？」～求められている画像とスピード～

社会医療法人 緑泉会 米盛病院 診療支援部 放射線課 福留 慎也 先生

2. 「枠にはまらない整形外科のアプローチ」

福岡整形外科病院 放射線科 辻 英雄 先生

3. 「手術をちょっと意識した足の MRI ～症例から振り返る、手術に役立った画像の工夫～」

地域医療機能推進機構（JCHO）久留米総合病院 放射線科診療部 笠井 寛之 先生

特別講演 19：35～20：25

『その外傷、今夜やる？ 明日でいい？ ― 整形外傷の「時間」を考える ―』

社会医療法人 緑泉会 米盛病院 外傷再建センター長 上野 宜功 先生

閉会の挨拶 20：25～20：30

本セミナーの問い合わせ等につきましては、坂部大介（熊本大学病院 E-mail:

d-sakabe@kuh.kumamoto-u.ac.jp ,TEL:096-373-5604）までお願い致します。

申し込み方法： 会員システム『RacNe(ラクネ)』もしくは『RacNe APP』でログインしてお申し込みください。非会員の方も参加可能です。『RacNe APP』は

<https://www.jsrt.or.jp/data/racneapp/>からダウンロードください。はじめに、申込の手順 <http://www.jsrt.or.jp/data/seminar-entry/>をご一読ください。

申し込み期限：～令和 8 年 11 月 16 日 23:50 まで

お支払方法： クレジットカードまたは Pay-easy（『RacNe(ラクネ)』をご参照ください）

ポイント： 日本 X 線 CT 専門技師認定機構 1 点，日本救急撮影技師認定機構 2 点，肺がん CT 検診認定機構 5 点

※ E-mail アドレスは、必ず連絡可能で添付文書が受取れるアドレスを正確にご登録ください。 ※ セミナー当日までの連絡は全てメールで行います。

※ メールが届かない場合、迷惑メールフォルダに入っていないかご確認ください。

※ 申込み後、自動返信メールが届かない場合は JSRT 事務局までお問い合わせください。

※ セミナー参加費については、原則、返金いたしません。予めご了承ください